

アラミスト^{てんびえき}点鼻液 $27.5\mu\text{g}$ 56・120噴霧用^{ぶんむよう}の使い方^{つかかた}

新しい容器を初めて使用する時



まず容器をよく振ってください。



次にレバーをしっかり6回押ししてください。

2回目からはこの操作は不要です。ただし、5日以上容器のキャップが外れていた場合、または30日以上使用しなかった場合には、この操作が必要となる場合があります。



液が完全に霧状にできることを確認した後、以下の方法(1~4)に従って使用ください。

1 使用前に鼻をよくかんでください。

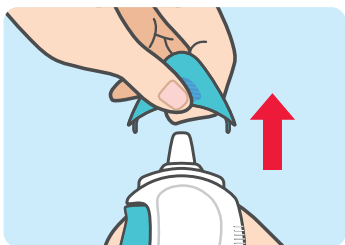


2 容器を矢印の方向によく振ってください。



「よく振る」ことによりサラサラの液体になり、正しく噴霧できます。使用前には毎回、必ずよく振りましょう。

3 水色のキャップのギザギザ部分をつまみながら、ねじらずに持ち上げてください。



4 頭をうつむき加減にし、容器を垂直に立てて鼻の穴に容器の先端を入れ、レバーを最後まで強く押ししてください。



成人(15歳以上)
1日1回、
左右の鼻の穴に2噴霧ずつ

小児(15歳未満)
1日1回、
左右の鼻の穴に1噴霧ずつ

保護者が
噴霧する場合

お子様が自分で
噴霧する場合

使用後は、容器の先端とキャップの内部をきれいに拭き、キャップをし、容器を立てて室温で保管してください。

本剤は2歳未満の幼児等に対する安全性が確立していません(国内における使用経験がありません)。



アラミストは、使用する方が握りやすい方法でご使用いただけます。

毎日継続して使用することにより、効果が期待できます。
医師・薬剤師の指示のとおり使用しましょう。

裏面に続く

アラミストを処方された患者の皆様へ

お薬を正しく使用していただくために、以下の事項をお守りください。

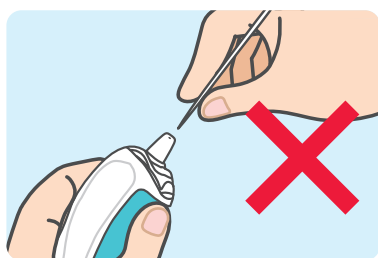
- アラミストは、「よく振る」ことによりサラサラの液体になり、正しく噴霧できます。使用前には毎回、必ずよく振りましょう。



2日間放置後の薬液の状態



よく振った後の薬液の状態



- 容器の先端部分を針などで突くことは絶対にしないでください。(先端の穴が破損し、噴霧できなくなります。)



- 56回または120回噴霧以降も薬液が残っています。(56回または120回以上噴霧すると、正常に噴霧されない場合があります。)

- 使用後は各自治体により定められたルールに従って廃棄してください。
- ガラス容器を用いているため、衝撃を与えないように取り扱いに注意してください。

パソコン、携帯電話から動画による使用方法などもご覧いただけます。

▶ <https://kusurigsk.jp/al/>

2次元コードが読み取れない場合は、インターネットに上記アドレスを直接ご入力ください。



グラクソ・スミスクライン 株式会社

〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-1

NP-JP-FLF-PINF-210001-P2111N
改訂年月2021年11月(MK)